

# 「平成26年度全国学力・学習状況調査」結果・考察とこれを踏まえた本校の取組について

文部科学省の「全国学力・学習状況調査」(国語と算数の学力調査及び質問紙調査)が、小学校においては6年生を対象として実施されました。本校における調査結果・考察とこれを踏まえた取組について報告いたします。

「遠阪っ子」の学力や生活習慣・学習習慣の向上をめざす本校の取組について、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

調査日：平成26年4月22日(火)  
調査内容：【教科に関する調査】  
国語A、国語B、算数A、算数B

(Aは主として「知識」に関する問題、Bは主として「活用」に関する問題)  
【質問紙調査】  
学習意欲、学習方法、学習環境、学習習慣、生活習慣など

## 国語科は

**国語Aが全国平均と同程度、国語Bが全国平均を上回る結果でした。**

国語Aでは、故事成語や「〜たり〜たり」などの文型等基本的な言語に関する知識・理解・技能に弱さが見られました。特に、故事成語をはじめ、ことわざや慣用語など伝統的な言語文化に親しむ学習活動が十分であることがわかりました。

国語Bでは、目的や意図に応じ与えられた条件に即して内容を整理・要約したり自分の考えを記述したりする力に、依然として課題があります。

## この結果・考察を踏まえて

●朝の「のびのびタイム」(漢字週間)の時間を充実させます。

●朝の「表現活動」の時間を充実させます。

●国語科を中心としつつ他教科等でも、言語活動(話す、書く)を充実させます。

●詩に取り組み、詩集「ぐんぐん」を発行します。

## 算数科は

**算数Aが全国平均を上回り、算数Bが全国平均と同程度です。**

算数Aでは、数量や図形についての知識・理解に弱さが見られました。特に、割合に関する内容について、基礎的な理解や習熟を図る必要があります。

算数Bでは、示された情報を整理し数学的に解釈しながら筋道を立てて解く力に、依然として課題があります。

## この結果・考察を踏まえて

●朝の「のびのびタイム」の時間を充実させます。

●「わかる、できる、使えるようにするための算数科の授業づくり」について研究を進めます。

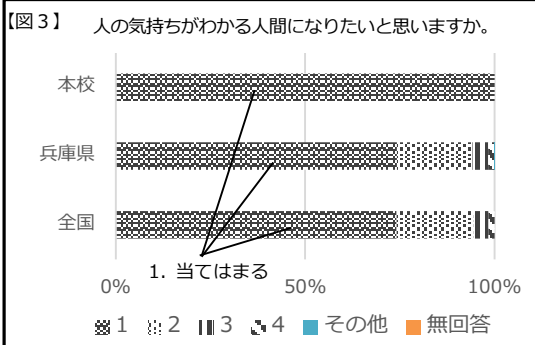
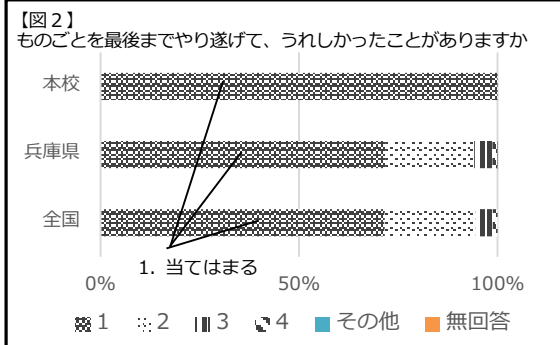
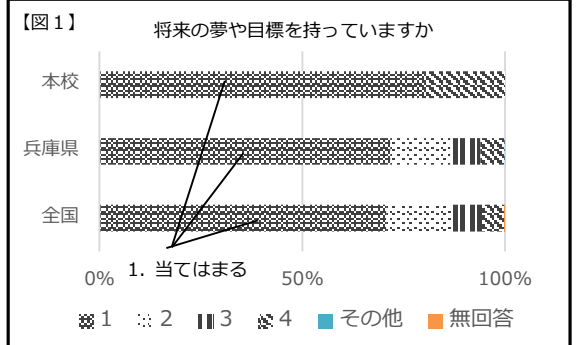
●子どもたち一人一人の学習状況を把握し、個に応じた指導を充実させます。

## 質問紙調査の結果から

●夢や目標を持つことを大事にする気持ちが育っています。(図1)

●ものごとを最後までやり遂げたり、難しいことでも挑戦したりする気持ちが育っています。(図2)

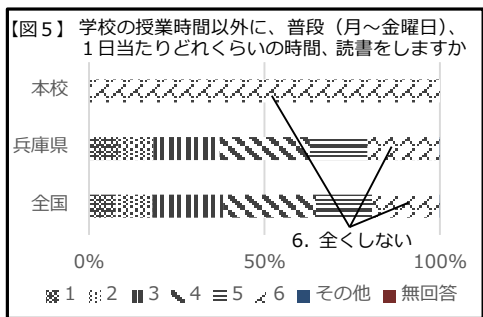
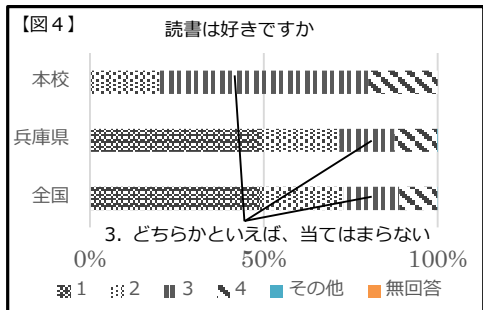
●相手の気持ちを大切にし、いじめを許さない心が育っています。(図3)



1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない

## 課題は

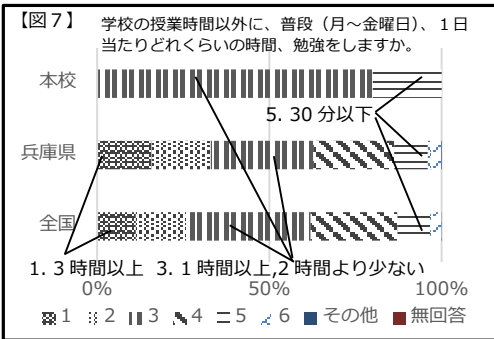
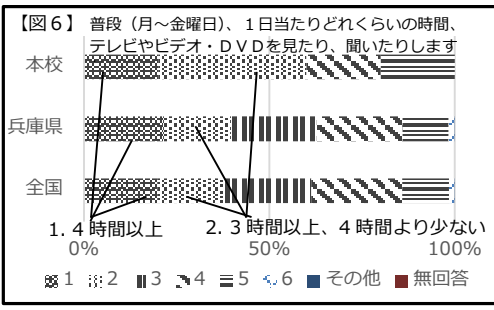
読書への関心・意欲が低く、これに伴い読書時間も短いことが課題です。(図4、図5)



●校内の読書環境や読書活動を充実させます。

●兵庫県立図書館、丹波市立図書館との連携を強化し、子どもたちの本への興味・関心を高めます。

平日、家庭において、テレビを視聴する時間及びテレビゲーム等をする時間が長く、これに比して勉強する時間が短いことが課題です。(図6、図7)



●「家庭学習の手引き」を基にして、望ましい学習習慣が身に付くように指導します。

●PTAによる「親子でつくろう！家庭のルール」の取組と連携します。

詳しいことは、遠阪小学校ホームページで公開していますので、そちらもご覧ください。

本校は、学校教育目標「笑顔いっぱい 昨日より一歩のびる遠阪っ子 -夢や目標を持って学び続ける心豊かでたくましい児童の育成-」をめざして、教職員が一丸となり、家庭や地域と手を携えて取り組んで参ります。

今後とも、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

